

令和元年9月6日

広報広聴委員会記録

阿久根市議会

1. 日 時 令和元年9月6日(金) 14時15分開会
14時43分散会
2. 場 所 第2委員会室
3. 出席委員 白石純一委員長、濱崎國治副委員長、
竹之内和満委員、川上洋一委員、
濱門明典委員、岩崎健二委員
4. 事務局職員 局長 早瀬 則浩 議事係主任 松崎 正幸
5. 会議に付した事件
(1) 令和元年度「議員と語る会」について
6. 議事の経過概要 別紙のとおり

○令和元年度「議員と語る会」について

白石純一委員長

ただいまから広報広聴委員会を開会いたします。

本日の委員会は、議員と語る会についてを議題といたします。

昨年は地区としては12カ所を3班に分かれて4カ所ずつ行いました。そして団体としては、年が明けてからでしたけれども、商工会議所青年部、青年会議所、漁協壮青年部、農業若手団体アグリス、鶴翔高校、女性の会のあくね華女の方々に一同に集まっていたいで、市の課題と将来像についてのワークショップを通じた意見交換・発表という形で行いました。

まず地区ごとの開催について、昨年と同様の形態でよろしいか、御意見をお聞かせください。ちなみにこの方法が現在5・6年続いているところです。

〔「なし」と呼ぶものあり〕

例年通り12地区に分かれてという開催方法で御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶものあり〕

御異議なしと認め、そのように決しました。

次に団体については12地区が終わってからでもいいと思いますので、皆さんそれぞれ次の委員会等までに、どのような団体に呼びかけるのか、また、どのような方法がいいのか、考えてきてください。

次に12地区で行う議員と語る会の班編成について、そしてその日程について事務局長に案を作成していただきましたので、御説明をお願いします。

早瀬則浩事務局長

それでは御説明します。資料をご覧ください。

右側は平成30年度の班編成、左側は今年度の班編成(案)です。

まずは、広報公聴委員が各班に必ず2名入るようにし、かつ、産業厚生委員と総務文教委員が同じくらい的人数になるようにしました。また、昨年と同じ地区に同じ議員が行くことがないように配慮しました。

大きく変わった点として、昨年度は議長を含めない15名での編成でしたが、議員定数の変更に伴い、今年度は議長を含めた15名での編成となっております。したがって、議長の入る3班においては、議長の公務によっては4名での開催になる日もあるかと思えます。

次ページは平成29年度及び平成30年度の「議員と語る会」の参加者数一覧になります。参加者数が大きく変わったところは、まず折多地区。平成29年の集会施設では16人でしたが、平成30年の折多小学校体育館では29人となっております。したがって折多地区での開催は小学校体育館がよいのかなと考えます。西目地区は平成29年の改善センターは5人でしたが、平成30年の高之口公民館では13人となっており、高之口公民館がよいのかなと考えます。大丸地区は平成29年の市民会館は28人、平成30年の大丸公民館は22人であるため、今年度は現在の市民交流センターに戻したほうがよいのかなと考えます。

次のページは昨年度の参加状況になります。上の表は地区ごとの男女別の参加者数であり、全体では男性167人、女性24人の計191人の参加となっております。下の表はアンケートの結果ですが、ここから女性の参加者をふやすこと、40歳以下の住民の参加者をふやす

ことなどが課題であると考えられます。そのほかには、折多、脇本においては2会場でもいいのではという意見がありました。

次のページは令和元年度の日程表（案）です。昨年度の日程表と変更した箇所は、開催日時と、10月24日の会場が市民交流センターになったところです。また、昨年度から日曜日を含めて開催するという方針ですので、25日（金）の3班は20日（日）に動かしてもいいのかなと考えます。

次のページは議員と語る会の年間スケジュールになります。きょうの委員会で協議事項を決定していただきましたら、私のほうでそれに基づいて、関係課からの資料集め等の作業を進めたいと考えております。

白石純一委員長

事務局長の説明が終わりました。

まず班編成（案）について、委員の皆さんから御意見ございますか。

岩崎健二委員

これでいいんじゃないですか。

白石純一委員長

御異議ございませんでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

なければこの案の班編成で決めます。

次に日程ですが、日程については地区のイベント等で会場を変更せざるを得ない状況等出てくるかと思しますので、各班ごとに会場や区長との調整を行い、日程の決定を任せたいと思いますが、たたき台として最初に提示するこの案について、委員の皆さまの御意見をお聞かせください。例えば、先ほど局長の説明にもありました日程（案）の一番下の25日の農村環境改善センターは、昨年特段の理由により日曜日の分を回したということでありますので、もちろんことしもさまざまな事由によって変更はあるでしょうけれども、案としては20日に入れておいていいのかなと思っておりますが、皆さまの御意見をお聞かせください。

濱崎國治副委員長

日曜日開催というのはですね、特に若い方に休みだから出席していただきたいというのものなのでしょうけれども、日曜日開催となれば昼間がいいんですよね。

〔白石純一委員長「はい」と呼ぶ〕

夕方にするんだったら別に日曜日開催じゃなくてもいいんですよね。

白石純一委員長

日曜日は確かに昼間にしてもいいと思います。例えば14時とか15時とかですね。

濱崎國治副委員長

かといって昼間にしても若い方の参加があまりないんですよね。

岩崎健二委員

どこの市町村だったかは忘れましたが、どっかの市町村が、新聞にも出ていたのですが、日曜日に開催してみたけれどかえって減ってしまったというような記事も出ていました。自分たちも日曜日というのは昼にしる夜にしる、家族団らんとか、そっちのほうが大事になったりしますので。

区長さんたちと協議して柔軟に変更できるという前提であればこちらの案でいいと思いますが、必ずこの日にやるんだとなるとちょっと難しいのではないかなと思います。

白石純一委員長

おっしゃるとおりですね、これはあくまでもたたき台ですので、曜日・時間はその班で会場側と打ち合わせをして決定していいということです。ただ日曜日についてですが、確かに日曜日の出席人数は多くはないんですが、アンケートの中で日曜日じゃないと出れないのでありがたかったという意見もあってですね、日曜日しか出れない方もいらっしゃるということがあります。3会場全て日曜日の昼間にやらなければいけないということではなくて、日曜日でも最低でも1・2会場は確保したほうがいいのかという意見もあり、ここ2・3年日曜日が入っていたということです。時間の話もありましたが、たたき台としては、もちろん変更できるという前提で、10月20日（日）は15時で、25日（金）の農村環境改善センターも20日に入れるということで各班に示したいと思いますが、よろしいでしょうか。

岩崎健二委員

1点だけ。以前申したと思うのですが、10月20日は私は地区の運動会ですので昼も夜も動けませんので、もしやるのであれば申し訳ないのですが私はこの日は欠席ということになります。

白石純一委員長

それはもう各班で検討していただいて、20日である必要はないので。例えばこの週は22日（火）も祝日の休みですので、それも選択肢として考えられるかと思います。

そういった前提で各班に検討いただくということでよろしいでしょうか。

竹之内和満委員

班で話し合うということですか。

濱崎國治副委員長

班で代表を決めて対象区にあたるということですよ。対象区の区長さんに。

場合によってはその日は公民館が開いていないですよということもありますよ。

白石純一委員長

会場についてはですね、先ほど西目地区で会場を変えて参加者がふえた話がありました。集落からの距離や駐車場など、そのあたりを考慮して各班で選んでいただきたい。また昨年、毎年同じ会場でばかりではなく少しは変えたほうがより多くの住民が足を運びやすいという意見もありました。そのあたりのポイントをお伝えして各班で調整いただきたいと思いますが、御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

御異議なしと認め、そのように決しました。

次にアンケートの内容についてですが、まだ時間がありますのでお目通しいたいて、後日皆さんに御意見をお伺いいたします。

次に配付資料についてですが、去年までの例を申し上げますと、市民が興味を持つ主な事案2件から3件の資料をつくりまして配付し説明するというふうにしております。例えば去年の場合は国民宿舎跡地と、

〔「レジュメに書いてある」と呼ぶ者あり〕

こちらにありますね。こちらにある4件について去年は資料を配付し、説明をし、それに関する質疑応答。そして、それ以外の質疑、要望等を聞くという段取りになりました。今回もそのような形で報告事項をするということでもよろしいでしょうか。内容についてはこれからですが。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

それでは昨年までのとおり報告事項を数点設け議会から報告をし、それに関する質疑応

答を行うというふうに進めたいと思います。その報告事項の案件については次回委員会までに皆さん考えてきてください。

そのほか委員の皆さまから何かございませんか。

濱門明典委員

時間設定がちょっと短いという意見があったりしてですね、私も参加したんですけど、何か熱が帯びてくると時間が足りないということで、どんなものでしょうかね。

白石純一委員長

今までは2時間を予定しておりましたが、2時間みっちりやるところは12カ所のうち1カ所あるかないかだったと思いますけど。

濱崎國治副委員長

私は2時間は長いと思いますよ。1時間半がいいのでは。大川だけですから。前回もだったですけど、9時過ぎまで意見をどんどん言わせてことだったんですが、聞いている方は2時間はちょっと長いんですね。

白石純一委員長

1時間半でしたですかね、今までも。会場が2時間押さえてあるということですかね。

岩崎健二委員

今までの例からすると、時間が足りなかったというのは私は経験がないですね。会場によって議論すべきものがある場合はその班で調整していいんじゃないですか。10時にもなるっていうのは常識外ですけど。

濱崎國治副委員長

大川でもですね、一部の人たちはいろいろ言いたくて言わせ言わせということでありましたが、後の聞いている方はですね、もう早く終わらんかということですね。そういったこともありますので、時間設定としては1時間半がいいと思いますけど。

白石純一委員長

会議の時間はこれまでどおり1時間半と設定し、長くなっても会場を押さえている時間の2時間を超えないようにその班で調整するというのでよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ〕

御異議なしと認め、そのように決めます。

岩崎健二委員

日程についてなんですが、以前漁業関係者から月を配慮してくれとの意見もあったのですが、その考慮はこの日程はされていますかね。

白石純一委員長

特にしていませんが、それは団体として漁協青年部を呼んだときに月の日にしてくれということであったので、去年はそのようにいたしました。

岩崎健二委員

以前四十数カ所集落を回ったときに、倉津とか佐潟とかというところで月の配慮をせえと言われたことがありますので、漁協青年部に限らず、漁業関係者に多く集まってもらうという意味でも、阿久根は魚のまちですので、そういう対象区については考えるべきではないのかなと思います。

白石純一委員長

分かりました。その辺も各班でですね、例えば浜区や佐潟区が入っている班についてはそのような配慮をして日程調整していただくように申し伝えたいと思います。

濱崎國治副委員長

川上委員に質問。20日から25日の間に月があつとけ。

〔「休憩を」と呼ぶ者あり〕

白石純一委員長

暫時休憩します。

(休憩 14:38～14:42)

白石純一委員長

休憩前に引き続き、委員会を再開いたします。

ほかに皆さんから御意見なければですね、次の全員協議会の時にこの班編成(案)と日程(案)をお示しして、先ほど決めたように基本的には各班にお任せするという方針で検討いただくと。あわせて各班それぞれ班長を決めていただくということもお願いしたいと思います。

ほかに皆さんから御意見ございませんでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

なければ、以上で広報広聴委員会を散会いたします。

(散会 14時43分)

広報広聴委員会委員長 白石純一